

月山病院小児科では子供達に有益な情報をお知らせするために月一回院内報を発行しております

インフルエンザワクチンQ&A

今年もインフルエンザワクチンの季節になりました。御質問の多いものについてお答えします

昨年度はインフルエンザが流行したの？

昨シーズンは検査薬や薬の混乱があったり大流行したような印象がありましたが、過去十年間の統計では昨年度は五番目の患者数だったようで、大きな流行ではなかったようです

ワクチンは効くの？

ワクチンの効果は個人に対する効果と集団に対する効果があります。個人的にはワクチンを接種しても3割程度のかたはインフルエンザにはかかってしまい、しかし、合併症の発生はほとんどみられなくなり、集団的（家族や学校など）には感染が蔓延するのを防ぐ効果があり、赤ちゃんなどがおられる家庭では効果的です

薬ができて必要なの？

一昨年からインフルエンザのお薬が処方できるようになっていますが、ただし、インフルエンザで最も怖いのは、脳炎をはじめとする合併症なのですが、合併症発症は感染後早期におこるため薬で抑えることは困難です

薬で予防できるのでは？

一部新聞で薬の予防効果について報道されました、たしかに薬に予防効果もあるのですが、インフルエンザの流行期間は長く数カ月にもなり、この期間ずっと薬を飲み続けることは副作用やコストなどを考えると、とても危険で困難と思います。予防の基本はワクチンであると考えて下さい

何歳から可能ですか？

接種自体は6カ月から（副作用が強くならない）ですが、一歳未満児への効果は薄いです。一歳未満であれば家族全員が予防接種をおこなうことで予防をおこなってもいいかもしれませんが、ただし保育所等集団生活をおこなっている場合は合併症予防のため接種したほうがいいでしょう



今月の顔

真帆ちゃん、くるみちゃん
くるみちゃんはミニお母さん

今月の小児科診察予定

10月13日(体育の日)、11月3日(文化の日)

は9時から12時まで診察します

金曜日午前中の診察は月山聖子が担当します、女性ならではの視点もあるかと思ひます、育児相談等おきがるに御相談下さい

連載：今月はこんな月

10月はこんな月

10月初旬は運動会の疲れもたまり朝夕が冷え込み気温の寒暖差が強くなるため かせ をひきやすくなります、喘息発作も多くなるため喘息をお持ちのお子さんは注意が必要で軽症のうちに治療を開始しましょう

下旬になると おなかのかぜ

(ウイルス性腸炎)が流行しはじめます、しかし本格的な感染症の時期ではないので和歌山市では保健所でポリオの集団接種、各医療機関ではインフルエンザの予防接種が始まります、計画をたてて接種を受けるようにしましょう

境界領域(歯科)

虫歯

歯についての質問が多いので本からの知識も交えてお話しします

乳歯の虫歯は放置してもよい？

乳歯はいずれ生え変わるため虫歯で抜けてしまってもいい、と考える方もおられますが、乳歯の虫歯を放置すると、偏食、正しい発音ができない、顎の形が悪くなる、歯並びが悪くなる(永久歯に影響がでる)などの悪影響がみられます、治療が必要です

歯医者さんにいくのが怖い？

歯医者さんには子供の嫌がるような音などがあって、大変怖がるようです、だからといって放置してよいわけではないので、最初は両親の付添で連れていってから受診してもいいかもしれません、

フッ素を塗ったら虫歯にならない？

歯にフッ素を塗ると虫歯に対する抵抗力はつくようになります、しかし、虫歯にならないわけではないので、歯磨きは必要です、フッ素は歯がはえてきたら塗ることが可能なようなので、ある程度乳歯が揃った時点で歯医者さんに相談してはいかがでしょうか

インフルエンザワクチン接種料金のふしぎ

インフルエンザワクチンの料金は施設によって変わりますが、という質問を受けます、料金設定に各施設の考えかたが異なりますが当院での設定について説明させていただきます

いくらだったから子供にワクチンを接種しますか？

こういうアンケートをした施設があり発表されています、それによると一回の接種代金が二千円から希望が多くなり、千円の希望が最も多くみられた、このことでした

ワクチンの接種料金の算定方法は？

ワクチン料+雑費(注射器代など)+診察料

(人件費+利益)となります、ワクチン自体の薬代や品質は施設によって大差ありませんが年齢によって接種量が変わるため年齢によって金額はかわります、人件費は事務、看護師、医師の時給を時間あたりの接種人数で割ると人件費が算出されます、この費用については各施設で大きく異なります

(職員数と接種数のバランスによる)

当院では事務員二人、看護師二人、医師一人一人一人で予防接種にあたります、当院の設定した料金は現時点での当院の経費を負担していただいたうえ、できるだけ多くの子供に接種していただきたい、という考え方によります